林忠彦記念室

小説のふるさと

令和8年10月1日（木）～令和8年12月27日（日）

*撮影年はすべて1956（昭和31）年

No.	小説－撮影地	作品名	作家生没年
1	「青銅の基督」－長崎	長與　善郎	長與　善郎 1888～1961 （明治21～ 昭和36）
2		萩原祐佐が作ったといわれる踏絵と、 フェレラの署名ある「ころび証文」（改宗したという文）	
3		オランダ坂 〈東山手町〉	
4	「若い人」－函館	石坂　洋次郎	石坂　洋次郎 1900～1986 （明治33～ 昭和61）
5		函館山からの眺望	
6		郊外の丘の上にあるトラピスチース（女子修道院）	
7	「桜島」－桜島	梅崎　春生	梅崎　春生 1915～1965 （大正4～ 昭和40）
8		桜島岳と大根	
9		熔岩地帯と鹿児島市	
10	「足摺岬」－足摺岬	田宮　虎彦	田宮　虎彦 1911～1988 （明治44～ 昭和63）
11		足摺燈台	
12		清水市の旅宿に草鞋をとく巡礼	
13	「伊豆の踊り子」－伊豆	川端　康成	川端　康成 1899～1972 （明治32～ 昭和47）
14		明るい南伊豆の景色が展く天城峠	
15		湯ヶ野温泉、流れるは河津川	
16		下田港	
17	「美しい女」－姫路	椎名　麟三	椎名　麟三 1911～1973 （明治44～ 昭和48）
18		姫路城天守閣より望む姫路市街	
19		須磨海岸より淡路島をみる	
20	「暗夜行路」－尾道 松江	志賀　直哉	志賀　直哉 1883～1971 （明治16～ 昭和46）
21		尾道の漁港	
22		大山中腹の蓮浄院（手前が志賀氏が滞在した離れ）	
23	「蒼氓」－神戸	石川　達三	石川　達三 1905～1985 （明治38～ 昭和60）
24		ブラジルへ！	
25		移民のための日用品売場	
26	「潮騒」－神島	三島　由紀夫	三島　由紀夫 1925～1970 （大正14～ 昭和45）
27		海女	
28		神島山上の観測哨跡	
29	「若い詩人の肖像」－小樽	伊藤　整	伊藤　整 1905～1969 （明治38～ 昭和44）
30		伊藤氏が教鞭をとった市立中学校教員室	
31		小樽港	
32	「二十四の瞳」－小豆島	壺井　栄	壺井　栄 1899～1967 （明治32～ 昭和42）
33		岬の小学校から帰る先生を送る子供たち	
34		醤油の樽作り	
35		鰯の煮干工場と坂手港	
36	「月と狂言師」－京都	南禅寺と東山の月	谷崎 潤一郎 1886～1965 （明治19～ 昭和40）
37		上田邸にて、茂山千五郎氏の狂言「月見座頭」を観る 谷崎氏夫妻	
38		南禅寺庫裡	